

大分市民意識調査

～市民のみなさまのご意見を市政に活かします～

《 調査協力へのお願い 》

日ごろより、市政の運営に関しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この「大分市民意識調査」は、市政に対する市民のみなさまの率直なご意見をお聴かせいただき、今後の大分市のよりよいまちづくりの参考資料として活用することを目的としております。

このたび、大分市内にお住まいの18歳以上の方のうち、無作為に抽出した4,500人の方を対象に、調査票を送付させていただきました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年12月 大分市長 足立 信也

■回答の方法

- できるだけあて名のご本人が、ご回答ください。
※ご本人によるご回答が困難な場合には、ご家族の方等がお答えいただいても結構です。
- 回答方法は、この調査票を利用する方法とインターネットで回答する方法の2種類です。

▷調査票ご利用の場合

同封の返信用封筒に、ご回答いただいたこの調査票を入れ、切手を貼らずに投函ください。

▷インターネットご利用の場合

下記URLまたは二次元コードを読み取り、【大分市ホームページ】へアクセスし、【専用回答フォーム】よりご回答をお願いします。

(URL：<https://www.city.oita.oita.jp/o011/r6isiki.html>)



ホームページ：
「令和6年度
大分市民意識調査」
を実施します。

※インターネットでの回答には、この表紙右上に記載の6ケタの数字の入力が必要です。

この番号は、2重の回答を防ぐために活用するもので個人を特定するものではありません。

■回答にあたってのお願い

- 回答は無記名です。調査票、返信用封筒に氏名・住所を記入していただく必要はありません。
(謝礼品を希望する方は除く)
- 回答期限は、調査票・インターネットいずれも12月27日(金曜日)までとなっております。
- 回答の結果は、「このようなご意見の方は全体の何%」という統計的な形で報告書としてまとめますので、個人を特定する内容は一切ございません。また、調査目的以外に利用することはありません。
- 回答いただいた方で謝礼品を希望する方の中から抽選で100名の方に謝礼品をお贈りします。
詳しくは、調査票15ページをご覧ください。

《この調査に関するお問い合わせ先》

大分市企画部企画課行政改革推進室

TEL：537-5718(直通) FAX：534-6182

E-mail：gyokaku@city.oita.oita.jp

はじめに、あなたご自身のことを（記入日現在の状況で）教えてください。それぞれ当
てはまる番号に○印をつけてください。

1. 男 2. 女 3. その他

1. 18・19 歳 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代
6. 60 歳代 7. 70 歳以上

1. 農林漁業 2. 自営業（商工・サービス） 3. 専門職（医師・弁護士など）
4. 会社員 5. 公務員 6. パート・アルバイト 7. 専業主婦(主夫)
8. 学生 9. 無職 10. その他（ ）

1. 一人暮らし 2. 夫婦（二人） 3. 親・子（2世代）
4. 親・子・孫（3世代） 5. その他（ ）

1. 1 年未滿 2. 1 年以上 5 年未滿 3. 5 年以上 10 年未滿
4. 10 年以上 20 年未滿 5. 20 年以上 30 年未滿 6. 30 年以上

1. 大分中央 (金池、長浜、碩田学園)
2. 大分西部 (春日町、大道、西の台、八幡、神崎)
3. 大分南部 (下郡、滝尾、森岡)
4. 南大分 (豊府、南大分、城南、荏隈)
5. 大分東部 (津留、舞鶴、東大分、日岡、桃園)
6. 明野地区 (明野東、明野西、明野北)
7. 鶴崎地区 (鶴崎、三佐、別保、高田、川添、明治、松岡、明治北)
8. 大南地区 (上戸次、戸次、吉野、竹中、判田)
9. 植田地区 (宗方、植田、横瀬、横瀬西、敷戸、鷲野、寒田、東植田、田尻、賀来)
10. 大在地区 (大在西、大在、大在東)
11. 坂ノ市地区 (坂ノ市、丹生、小佐井)
12. 佐賀関地区 (こうざき、佐賀関)
13. 野津原地区 (野津原)

※ 地区がわからない場合(町名) ⇒ 大分市 (町)

大 分 市 全 体 に つ い て

問1 今後も大分市にずっと住み続けたいですか。(1つだけ選んでください)

- | | | |
|------------------|-------|-------------|
| 1. ずっと住み続けたい | _____ | → 問2回答後、問4へ |
| 2. できれば住み続けたい | _____ | |
| 3. できれば市外に転出したい | _____ | → 問3回答後、問4へ |
| 4. すぐにでも市外に転出したい | _____ | |
| 5. どちらともいえない | _____ | → 問4へ |

問2 問1で 1または2（住み続けたい）とお答えの方にお聞きします。
 そう思われる理由は何ですか。(2つまで選んでください)

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. 自然環境が良い | 8. 交通の便が良い |
| 2. 教育環境が良い | 9. 人間関係が良い |
| 3. 保健福祉施設が充実している | 10. 生まれ育ったところである |
| 4. 自分の家や土地が大分市にある | 11. 住み慣れて愛着がある |
| 5. 仕事や学校の関係が大分市にある | 12. 通勤・通学に便利である |
| 6. 買い物に便利である | 13. 防災・治安の面で安心である |
| 7. 食べ物がおいしい | 14. その他（ ） |

問3 問1で 3または4（転出したい）とお答えの方にお聞きします。
 そう思われる理由は何ですか。(2つまで選んでください)

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. 自然環境が悪い | 7. 食べ物がおいしくない |
| 2. 教育環境が悪い | 8. 交通の便が悪い |
| 3. 保健福祉施設が不十分である | 9. 人間関係が悪い |
| 4. 自分の家や土地が大分市にない | 10. 通勤・通学に不便である |
| 5. 仕事や学校の関係が大分市にない | 11. 防災・治安の面で心配である |
| 6. 買い物に不便である | 12. その他（ ） |

▼これより先は、大分市が取り組んでいる政策や施策に対する質問です。

大分市では、新たな時代にふさわしい大分市を創造するためにまちづくりの指針として、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」（計画期間：2016（平成28）年度から2024（令和6）年度）を策定し、各種施策に取り組んでいます。

今年度（令和6年度）は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン」が目標年度を迎えることから、社会経済情勢の変化等を的確に捉えた政策・施策を展開していくため、令和7年度から始まる新



（ホームページ：大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」）

問4 次の各項目は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」に基づき進めている42施策になります。あなたは、それぞれの取組がどのくらい重要だと思いますか。また、現在その取組に満足していますか。（1つずつ選んで○印をつけてください）

【記入例】

重要度・満足度に応じて1～3の1つにそれぞれ○印をつけてください。

施策項目	重要度			満足度		
	重要	普通	重要でない	満足	普通	不満
1. 地域福祉の推進	○1	2	3	○1	2	3

施策項目	重要度			満足度		
	重要	普通	重要でない	満足	普通	不満
1. 地域福祉の推進	1	2	3	1	2	3
2. 子ども・子育て支援の充実	1	2	3	1	2	3
3. 高齢者福祉の充実	1	2	3	1	2	3
4. 障がい者（児）福祉の充実	1	2	3	1	2	3
5. 社会保障制度の充実	1	2	3	1	2	3
6. 健康づくりの推進	1	2	3	1	2	3
7. 地域医療体制の充実	1	2	3	1	2	3
8. 人権教育・啓発及び同和対策の推進	1	2	3	1	2	3
9. 男女共同参画社会の実現	1	2	3	1	2	3
10. 地域コミュニティの活性化	1	2	3	1	2	3
11. 健全な消費生活の実現	1	2	3	1	2	3
12. 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	1	2	3	1	2	3
13. 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	1	2	3	1	2	3
14. 社会教育の推進と生涯学習の振興	1	2	3	1	2	3
15. 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	1	2	3	1	2	3
16. スポーツの振興	1	2	3	1	2	3

施策項目	重要度			満足度		
	重要	普通	重要でない	満足	普通	不満
17. 国際化の推進	1	2	3	1	2	3
18. 防災・危機管理体制の確立	1	2	3	1	2	3
19. 治山・治水対策の充実	1	2	3	1	2	3
20. 消防・救急体制の充実	1	2	3	1	2	3
21. 交通安全対策の推進	1	2	3	1	2	3
22. 犯罪のないまちづくりの推進	1	2	3	1	2	3
23. 工業の振興	1	2	3	1	2	3
24. 農業の振興	1	2	3	1	2	3
25. 林業の振興	1	2	3	1	2	3
26. 水産業の振興	1	2	3	1	2	3
27. 商業・サービス業の振興	1	2	3	1	2	3
28. 流通拠点の充実	1	2	3	1	2	3
29. 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	1	2	3	1	2	3
30. 魅力ある観光の振興	1	2	3	1	2	3
31. 計画的な市街地の形成	1	2	3	1	2	3
32. 交通体系の確立	1	2	3	1	2	3
33. 地域情報化の推進	1	2	3	1	2	3
34. 水道の整備	1	2	3	1	2	3
35. 下水道の整備	1	2	3	1	2	3
36. 安全で快適な住宅の整備	1	2	3	1	2	3
37. 公園・緑地の保全と活用	1	2	3	1	2	3
38. 豊かな自然の保全と緑の創造	1	2	3	1	2	3
39. 廃棄物の適正処理	1	2	3	1	2	3
40. 清潔で安全な生活環境の確立	1	2	3	1	2	3
41. 公害の未然防止と環境保全	1	2	3	1	2	3
42. 地球環境問題への取組	1	2	3	1	2	3

問5 次の各項目は、新たな大分市総合計画（計画期間：2025（令和7）年度から2034（令和16）年度）に関する質問です。それぞれ当てはまる番号に○印をつけてください。

（1）目指すまちの姿（都市像：（仮称）誰もが幸せを実感できるまち OITA）について

大分市では、すべてのひとが、身体的・精神的・社会的にも満たされ、誰もが“幸せ”を実感することができる、ウェルビーイング※な社会の実現を目指すこととしております。

※短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含む概念を指します。

ア 現在、あなたは“幸せ”ですか。

1. 幸せである 2. 幸せでない 3. どちらともいえない

上記アで「1. 幸せである」と答えた方にお尋ねします。

※「2. 幸せでない」「3. どちらともいえない」と答えた方は、設問（2）にお進みください。

イ 現在の“幸せ”の程度は何点くらいだと思いますか。点数に○印をつけてください。

	とても幸せ	←	←	←	←	少し幸せ
点数	5	4	3	2	1	

（2）こども・子育て支援について

大分市では、すべてのこどもがすこやかに育つことができるよう地域や社会全体で子育て家庭を支える取組を行っております。そこで現在、子育てをされている方※にお尋ねします。

※18歳までのこどもを養育している方

ア 安心して子育てができていると感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

イ 地域で子育てが支えられていると感じますか。

※「地域で子育てが支えられている」とは、行政のみならず、企業や地域住民などが一体となって地域や社会全体でこどもや子育て家庭が支えられていることをいいます。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

（３）社会教育と生涯学習について

大分市では、市民一人一人が生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる仕組みの構築のため様々な取組を行っております。そこでお尋ねします。

ア 社会教育施設※において、学びの機会が提供されていると感じますか。

※市所有の主な社会教育施設：地区公民館、図書館、美術館、のつはる少年自然の家、JX 金属 関崎みらい海星館

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

イ 地域社会の中で子どもたちが健全に育成されていると感じますか。

※大分市では、こどもの体験活動の機会の充実や社会教育関係団体等と連携した見守り活動等を通じて、こどもの健全育成を進めています。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

（４）スポーツについて

ア 運動やスポーツを、この１年間にどれぐらいのペースで行いましたか。

1. 週に３日以上 2. 週に１～２日 3. 月に１～３日
4. ３か月に１～２回 5. 年に１～２回 6. したことがない

イ この１年間に、本市を拠点に活動しているプロスポーツチームの試合を市内の会場で観戦しましたか。

1. ５回以上観戦した 2. １～４回程度観戦した 3. 観戦していない

（５）文化・芸術について

大分市では、身近な場所で気軽に文化・芸術に触れる環境づくりを行うとともに、さまざまな場面で市民の主体的・創造的な文化・芸術活動の創出や、文化財や伝統文化の保存・活用に努めています。そこでお尋ねします。

ア 文化・芸術が盛んなまちであると感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

イ 文化施設※（公設、民間問わず）の機能や施設数などが充実していると感じますか。

※文化施設とは、劇場や音楽堂等、文化・芸術の創造、交流、発信の拠点として、また、地域住民の身近な文化・芸術活動の場として、国、地方公共団体、民間が設置している施設を指します。

＜市所有の主な文化施設＞

JCOM ホルトホール大分、コンパルホール、平和市民公園能楽堂、大分市宇曾山荘、大分市美術館、アートプラザ、荷場複合公共施設（コモンスペース）、大分市歴史資料館、南蛮 BVNGO 交流館

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

ウ 地域の歴史や文化資源※に親しむ機会があると感じますか。

※文化資源は、史跡や美術品などの文化財や芸術文化的な資源をはじめ、地域で継承される祭りや神楽なども含みます。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない
4. あまり感じない 5. 感じない

（6）国際化について

大分市では、「世界にチャレンジし続ける グローバル都市“OITA”」を掲げ、時代に即した先見性のあるビジョンを描きながら、広範な分野で体系的・戦略的に国際化を進めることとしています。そこでお尋ねします。

ア 国籍や民族、文化の違いを認め合い、誰もが暮らしやすいまちであると感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

イ 国際交流※する機会が身近にあると感じますか。

※国際交流とは、学校・職場・地域等で外国にルーツをもつ人と交流する、または、海外の文化に触れることができるイベントに参加することを指します。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない
4. あまり感じない 5. 感じない

（7）地域コミュニティについて

大分市では、市民主体によるまちづくり※が行われていると感じますか。

※ここでいう「市民主体によるまちづくり」とは、市民がそれぞれの立場でまちづくりに参画し、主体的な役割を果たすことで発展していくまちづくりであり、ひいては住民自治の確立へと繋がっていくものを指します。本市では、市民主体によるまちづくりの推進を図るため、あなたが支える市民活動応援事業、ご近所の底力再生事業、地域づくり交付金事業、地域おこし協力隊事業等を実施しています。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

(8) 高齢者福祉・介護保険について

ア あなた自身もしくはあなたの身近な高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために、必要な医療・介護・介護予防などのサービスが提供されていると感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

60歳代以上の方にお尋ねします。

※18・19歳、20歳代～50歳代の方は、設問(9)にお進みください。

イ 地域ふれあいサロン、健康づくり運動教室、老人クラブ、趣味やボランティアのグループ、自治会、仕事(勤め先)など、人との交流の場にどれくらいの頻度で参加していますか

1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

(9) 地域医療体制について

大分市では、市民一人ひとりに適した医療を提供できるような地域医療体制の整備を推進するため、休日・夜間の当番医制(※1)や、大分市救急医療電話相談事業(＃7119)(※2)、おおいた医療ネットワーク(※3)など、様々な取り組みを行っています。そこでお尋ねします。

※1 休日・夜間当番医制

休日・夜間の比較的軽症な救急患者を受け入れるため、地域の病院や診療所が当番制で診療を行っている

※2 大分市救急医療電話相談事業(＃7119)

夜間や休日に、急な体調不良やケガで、「すぐに病院に行くべきか」や「救急車を呼ぶべきか」など判断に迷ったときに、専用電話で看護師等からアドバイスを受けることができます

※3 おおいた医療ネットワーク

ICTを活用し、地域の医療機関等で診療情報を相互に共有・閲覧するシステム

あなたは、大分市で安心して必要な医療が受けられると感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

（１０）生活環境について

大分市では、食品関係施設や生活衛生関係施設が適切に管理され、安全・安心な生活環境が創出されている状況を目指して、施設の監視指導や衛生講習会等を行っています。また、人と動物が共生して暮らしている状況を目指して、ペットの適正管理・終生飼養の啓発等に取り組んでいます。そこでお尋ねします。

ア 飲食店や理美容所、公衆浴場などの施設が清潔に保たれており、安心して利用することができると感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

イ 人と動物が共生する社会が実現していると感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

（１１）防災・減災・危機管理体制について

大分市では、市民と行政・防災関係機関が一体となった防災・減災対策に取り組むことで災害に強いまちづくりを推進しており、日ごろからの備えとして家庭内備蓄を推奨し、全戸配布の「わが家の防災マニュアル」にも掲載しています。そこでお尋ねします。

災害に備えて３日分以上の家庭内備蓄※をしていますか。

※家庭内備蓄とは、災害発生直後から救援物資が届くまでの期間、停電や断水が発生した状況の中で避難生活を送るため、食料品や飲料水、生活必需品を備蓄しておくことをいいます。

1. 備蓄している 2. 必要性は感じるが、備蓄できていない
3. 必要性を感じないため、備蓄していない

（１２）流域全体の関係者※で行う災害対策等について

※「流域全体の関係者」とは、河川等管理者（国・県・市等）だけでなく、その流域（大分川等）の関係者全員（国・県・市・企業・住民等）のことを指します。

災害対策の取組がすすみ、安心なまちづくりが実現したと感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

(13) DX（デジタルトランスフォーメーション）について

大分市では、市民サービスの向上※に向けて、行政手続のオンライン化等の様々な取組を推進しており、今後は更に各種行政窓口等の利便性向上が重要であると考えています。そこで
お尋ねします。

※市民サービス向上に向けた取組の例として、住民票の写しや各種証明書のコンビニ交付、行政手続のオンライン申請、公共施設のオンライン予約等があげられます。

各種行政窓口・行政手続を利用しやすいと感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

(14) 公害の未然防止と環境保全について

大分市では、大気環境や水環境などの現況を把握するとともに、工場・事業場に対して指導を行うなど、公害の未然防止と環境の保全に向けた取り組みを推進しています。そこで
お尋ねします。

公害等※で困ることなく生活ができる環境であると感じますか。

※ここでいう「公害等」とは、大気の汚染・水質の汚濁・土壌の汚染・騒音・振動・地盤の沈下及び悪臭等に関するものを指します。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

(15) 豊かな自然について

大分市では、環境問題に対する理解を深め、自然を守り育てる意識の高揚を図るため、環境イベントや身近な自然とのふれあい、環境教育に関する取組を推進しています。そこで
お尋ねします。

身近なところに、自然に触れあえる場所や環境教育※に触れる機会があると感じますか。

※環境教育とは、学校や職場、地域等で環境の保全についての理解を深めるために行われる教育及び学習のことをいいます。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

(16) 商工業・サービス業について

大分市においても、少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少、若者の都市部への流出等様々な要因により、中小企業者において後継者不足や人手不足の問題が深刻化しています。これらの課題解決のために、生産活動を活発化し、産業の活力や新たな雇用を生み出していくための取組を進めています。そこでお尋ねします。

地域経済の活性化や雇用創出の場が増加したと感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

(17) 流通拠点について

大分市では、公設地方卸売市場をはじめ、様々な流通拠点より、生鮮食品等を供給しています。

しかしながら、物流の2024年問題※や人手不足等の影響により輸送能力が低下し、これまでどおり荷物が届きにくくなることが懸念されています。そこでお尋ねします。

※ドライバーの時間外労働の上限規制等により、労働時間が短くなることで輸送能力が不足し、物流の停滞が懸念されることをいいます。

ア 日頃、生鮮食料品等※を購入する際、安全・安心で品質の高い品が流通していると感じますか。

※生鮮食料品等とは、新鮮な野菜、果実、水産物や加工品などの品目のことをいいます。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

イ 宅配等での荷物の遅延や、販売店等で生鮮食料品等の不足を感じるなど、物流が滞っていると感じますか。

1. 感じる 2. 少し感じる 3. どちらともいえない 4. あまり感じない 5. 感じない

（１８）計画的な市街地の形成について

大分市では、高齢者や障がい者等が自立した生活を送ることの必要性について理解を深めるとともに、意識上の障壁（心の壁（バリア））を取り除き、自らの問題として思いやりや行動につながる各種施策に取り組み、人にやさしく強く美しい都市空間の創造を目指しています。そこでお尋ねします。

「心のバリアフリー」※という言葉の認知度についてお答えください。

※「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことをいいます。

1. 言葉も意味も知っていた
2. 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
3. 言葉も意味も知らなかった

（１９）公園・緑地の保全と活用について

大分市では、山や丘陵地などの豊かな自然と市街地の緑をつなぐことで「緑のネットワーク」を形成し、緑を感じるまちづくりを推進しています。そこでお尋ねします。

身近なところで、緑※を感じたり、親しむ事ができていますか。

※ここでいう「緑」とは、公園や街路樹、街中や自宅の花壇、神社・仏閣の緑、丘陵地や河川敷の緑、イベントや緑化教室への参加を指します。

1. できている
2. 少しできている
3. どちらともいえない
4. あまりできていない
5. できていない

問6 これより先は、大分市が行っている業務や個別の事業に関する質問です。それぞれ当てはまる番号に○印をつけてください。

(1) 市民のまちづくりへの参加について

大分市では、だれもが住みよいまちづくりの実現を目指し、市民と行政がともに信頼しあう関係のもと「市民との協働によるまちづくり」を推進しています。そこでお尋ねします。

現在の大分市は、市民と行政が協働※してまちづくりに取り組んでいると思いますか。

※ここでいう「協働」とは、市民と行政が各々の役割分担のもと、手を取り合って共通の課題解決に取り組むことを指します。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. わからない |

(2) 若者が活躍しやすいまちについて

大分市は若者※が活躍しやすいまちだと思いますか。

※ここでいう「若者」とは、おおむね16歳から29歳までの方をいいます。

- | | | | | |
|-------|---------|--------------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらともいえない | 4. あまり思わない | 5. 思わない |
|-------|---------|--------------|------------|---------|

(3) 男女共同参画社会について

ア 「男女共同参画社会」について知っていますか。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 内容をよく知っている | 2. 詳しくはないが内容について知っている |
| 3. 内容はわからないが言葉を知っている | 4. 知らない |

イ 「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定した考えについてどうお考えですか。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 反対 | 2. どちらかと言えば反対 |
| 3. どちらかと言えば賛成 | 4. 賛成 |

ウ 社会全体を通して、男女の意識や地位は平等になっていると思いますか。

- | | | |
|------------------|------------------|----------|
| 1. 男性が非常に優遇されている | 2. 男性が優遇されている | 3. 平等 |
| 4. 女性が優遇されている | 5. 女性が非常に優遇されている | 6. わからない |

(4) パートナーシップ宣誓制度について

あなたは、大分市の「おおいたパートナーシップ宣誓制度」について知っていますか。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 内容をよく知っている | 2. 詳しくはないが内容について知っている |
| 3. 内容はわからないが制度名を知っている | 4. 知らない |

(5) 大友宗麟・大友氏遺跡について

大友氏遺跡を整備し、大分市のあらたなるランドマーク※とすることについて、あなたはどのように思いますか？

※「ランドマーク」とは、その地域を特徴づけ、目印となる物のことをいいます。

- | | | | |
|---------|-------------|----------|----------|
| 1. 期待する | 2. まあまあ期待する | 3. 期待しない | 4. わからない |
|---------|-------------|----------|----------|

(6) かかりつけ医について

大分市では、市民一人ひとりに適した医療を提供できるよう、かかりつけ医を持つことを推進しています。そこでお尋ねします。

あなたは、健康状態や病気のことで気軽に相談でき、決まって診療を受けるかかりつけ医※がいますか。

※「かかりつけ医」とは、ご自身やご家族の健康管理をしてくれるとともに、日常的な診療の他にも健康相談や健康指導などいろいろな問題について気軽に相談できる身近な医師のことです。

- | |
|---|
| 1. かかりつけ医がいる |
| 2. かかりつけ医といえる医師はいないが、いつも受診する医療機関はほぼ決まっている |
| 3. かかりつけ医やいつも受診する医療機関はない |

(7) 自転車の活用について

大分市では、環境にやさしい、機動性が高い、健康増進にも役立つなどの利点を持つ自転車の活用を推進しています。そこでお尋ねします。

どのくらいの頻度で、自転車を利用しますか。

※当てはまる番号に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ほぼ毎日	週6日	週5日	週4日	週3日	週2日	週1日	月1～3日	月1日未満	利用しない

すべての設問に回答いただいた方のうち、希望する方100名に謝礼品をお贈りします。

謝礼品を希望する方は以下に必要事項をご記載ください。

なお、記載いただいた個人情報は、謝礼品の発送のみに使用いたします。

※希望者多数の場合は、抽選となります。

※発表は発送をもってかえさせていただきます。

(1) 住所

〒

(2) 氏名（ふりがなもご記載ください）

(3) 電話番号（日中連絡がとれる電話番号をご記載ください）

ご協力ありがとうございました。

調査の結果につきましては、大分市ホームページにてお知らせいたします。